

# 会員講演会 「2026 年度シンガポール予算案による税制改正の概要」 開催報告

開催日時	2026 年 3 月 11 日（水）15:00～16:30
会場	オンラインセミナー
対象	全会員

参加人数 <b>108</b> 名	アンケート回答人数 <b>72</b> 名	満足度 <b>95.8%</b>	大変満足 31 名 満足 38 名 どちらでもない 3 名
----------------------	--------------------------	---------------------	-------------------------------------

## 開催概要

このたび JCCI では、「2026 年度シンガポール予算案による税制改正の概要」並びに「予算案にみるシンガポールの中期経済戦略」をテーマに、オンラインセミナーを開催しました。

当日は、第一部において、KPMG シンガポール様より、Global Japanese Practice Partner の星野 淳 様、Corporate Tax Advisory Senior Manager 齊藤 健太 様、Global Japanese Practice Manager 古屋 洋子 様をお招きし、税制改正に関する専門的なご説明をいただきました。続く第二部では、シンガポール経済開発庁（EDB シンガポール）様より、企画・環境担当 シニアバイスプレジデント 日本・韓国地域局長 Clarence Chua 様をお招きし、今回の予算案が示す「中期経済戦略」についてご説明をいただきました。

今回のセミナーでは、実務および政策の両面から、予算案への理解をより一層深めていただける内容となりました。ご協力をいただきました講師、またご視聴いただきました皆様に、心より御礼申し上げます。



## 参加者の声

第一部（KPMG 様）：

「2026 年度予算案における税制改正の具体的な実務影響を体系的に整理しており、EIS について具体的な利用実績が紹介されており、日系企業にとって実際に使われている制度であることが明確に示された点が有益だった。DTDi の改正では、海外投資の意思決定段階コストまで対象が広がった点は、実際の海外 M&A や市場参入戦略に直結する改正であり、非常に実務的インパクトがあると感じた」

「親会社を海外に持つ日系企業として影響の大きい箇所だったので、包括的に説明をお聞きできて良かった」

第二部（EDB 様）：

「AI 開発・研究に GDP の 1% を投入する方針ということが印象に残った。金額は知っていたが、国家戦略として如何に重要視しているかを改めて感じた」

「国家予算の背景にある国家戦略や注力分野（最先端製造・半導体、航空宇宙、バイオメディカル）が理解できた」